

神奈川県立磯子工業高等学校（全日制） グランドデザイン

スクール・ミッション

- 全日制の課程学年制専門学科を設置する高校として、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成をめざし、専門性の向上を図るとともに、産業界等との連携による実践的・体験的学習を推進し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に因るため、学力の育成、専門的な技術の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 我が国の基幹産業である「工業」の技術・技能を支え、将来の産業界を担う職業人の育成に向けて、特別活動や部活動などの生徒の主体的な活動を通じて豊かな社会性、主体性を育むとともに、実践的な教育とキャリア教育の充実を図る。
- 主体的に学ぶ意欲を高め、基礎学力の確実な定着と専門技術の習得を図るとともに、課題解決能力を養うことができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて不断の授業改善を進めるとともに、生徒一人ひとりの進路実現をきめ細かく支援するなど、教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

- 我が国の基幹産業である「工業」の技術・技能を支え、将来、産業界において社会を構成する職業人としての存在価値を発揮できる人材育成をめざす。
- 主体的に学ぶ意欲を高め、基礎学力の確実な定着と専門技術・技能の習得を図るとともに、課題解決能力を養う教育を推進し、一人ひとりの進路実現を支援する。
- 創立以来掲げる教育目標「健康」「明朗」「勤勉」を基礎に、社会人としての人間性の涵養をめざし、豊かな社会性を育てる。
- 家庭や地域との協働・連携を推進し、幅広い教育活動を展開するとともに、地域とともに育ち、地域に信頼され、地域に貢献する学校づくりを進める。

グラデュエーション・ポリシー

- 我が国の基幹産業である「工業」の技術・技能を支え、将来の産業界を担う職業人として求められる資質・能力を育成します。
- ・工業各分野の「未来のプロフェッショナル」として不可欠な学力・教養
- ・機械・電気・建設・化学の各分野における専門的な技術・技能・知識
- ・ものづくりの現場で他者と協働して働くために必要な、豊かな人間性・社会性・コミュニケーション能力

カリキュラム・ポリシー

- ものづくりの現場で求められる専門技術の習得や基礎的な学力の確実な定着、及び課題解決能力などを養い、生徒一人ひとりの将来を支える力を育成する学びを推進します。
- ・すべての生徒が学ぶ共通科目を通じ、基礎的な学力や教養を身に付けます。
- ・機械・電気・建設・化学を学ぶ専門科目では、専門的な技術・技能・知識の定着と、それらを活用したものづくりの実践から課題解決能力を育成します。
- ・工業の専門的な業務にあたる際に活用できる資格の取得など、更に学びを深めたいと考える生徒の希望に応える指導を行います。

アドミッション・ポリシー

- ものづくりのプロフェッショナルとなるために、常に前向きな姿勢で学校生活を送るとともに、「社会人基礎力」を身に付け、人間的に成長しようとする生徒を求めています。
- ・ものづくりに興味があり、工業各分野の専門的な学習や体験に積極的に取り組める生徒
- ・何事にも努力を惜しまない向上心のある生徒、協調性のある生徒、様々なことに挑戦する意欲のある生徒
- ・ルールを守り、社会人に必要なマナーを身に付けようと努める生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目 標	○生徒の主体的な学習を推進し基礎学力の向上と、思考力・判断力・表現力を育む取組みを充実させる。 ○情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決したり、自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力を養成する。	○生徒会活動や部活動の充実により、豊かな人間性の育成を図る。 ○生徒に基本的な生活習慣の確立と社会人としてのモラルを身に付けるための指導を充実させる。 ○教育相談体制を活用することで生徒理解に努め、生徒が安心して学べる安全な学校づくりを進める。	○自らの進路について、自己啓発の機会を設け、将来像を創造することのできる人物を創る。 ○自らのキャリア設計を行わせ、将来に必要な資格・検定試験や就業体験に取り組みさせるなど、キャリア形成を目指す。	○家庭や地域、小・中学校、総合学科高校等と連携を通して、専門教育への理解を図るとともに本校の魅力・特色の発信を行う。 ○地域に開かれ、地域とともにある学校づくりを進める。	○不祥事防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力の向上を図る。 ○生徒の防災意識を高め、安全対策を一層強化するとともに、地域と連携した災害時の体制整備を進める。
主 な 方 策	○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。 ○ICTの活用実践を各教科間で密に連携することで、評価方法の工夫・改善の取組を共有し、情報及び情報活用能力を養成する。	○生徒の主体的な活動を支援し、達成感や問題解決能力が養えるよう推進する。 ○多様化した生徒に対し社会規範意識の醸成と基的生活習慣の確立を根幹とした指導体制を再構築する。 ○生徒が利用しやすい教育相談窓口を設定し、教育相談体制機能の充実を図る。	○キャリアプランニングシートを活用し自らの将来像を考えさせ、年次ごとに振り返りを行う。 ○各教科及びグループと連携し、生徒の満足のいく各種資格取得や就業体験を通じ進路先決定のための支援を行う。	○専門教育の質の向上を図り、その成果を地域に役立て発信することで本校の魅力や特色を伝える。 ○職業体験等の地域連携を継続し、若手技術者の育成を支援する。	○職員研修や情報提供を適切に実施し、生徒のための安全安心な学習環境を確立する。 ○生徒自身の危機管理・危機回避能力の育成と防災・防犯意識の向上、事故発生時の対応を考慮した避難訓練、DIG研修等を実施する。

校訓・沿革・伝統

昭和37年開校。機械科、電気科、建設科、化学科の4学科を有する工業高校。

特色のある学校行事等

・デュアルシステム、インターンシップなどの就業体験